

⑩ いぶきじま 伊吹島

てっぽういし 鉄砲石 121.5m

2014年12月7日



【伊吹島 (いぶきじま)】面積：1.05 km² 周囲：6.2 km

最高点：鉄砲石 121.5 m 人口：640人 (H24)

飲食店：なし 店：3軒 宿：2軒

観音寺から船で25分

伊吹島は、観音寺沖約10km、燧灘のほぼ中央に浮かぶ香川県西端の小さな島です。横から見ると亀の甲羅のような形をしています。産業は言わずと知れた良質なイリコで有名です。島の玄関口、真浦港の東側には『イリバ』と呼ばれるイリコの加工場がズラリと並んでおり、夏(6月～8月)になると島全体がイリコを茹でるい～い匂いに包まれます。

港から急な坂を上がり、高台に開けた島の集落を歩く細い道がくねくねと伸び、まるで迷路のようになっていますが、これは「道が江戸時代の地割のまま」だからです。伊吹島は昔からの伝統・文化が生きる島です。新年には「百々手祭り」で弓矢で神事を行い、初夏にはお神楽でケガレを落とし、夏には漁船に恵比須様をのせて島を周遊する。伊吹神社の秋季大祭では豪快な太鼓台が練り歩きます。ほかには天狗が座った「天狗岩」や動かしたら不幸を呼んだ「貝城」などがあります。

【伊吹島 鉄砲石 121.5m 山行記録】

観音寺港発 07:50＝伊吹島着 08:15…島巡り鉄砲岩…伊吹島発 13:30＝観音寺港着 13:55

観音寺港から始発の船に乗って 25 分で伊吹島真浦港に到着です。

民家は島の中央南から北にかけての鞍部に集中しています。港からゆるゆると坂道を登り、先ず最高地点の鉄砲岩に向かいます。燧灘から冠雪した雲辺寺、二ツ岳、遠く赤石山系が望め、後方には荘内半島がゆったりと伸びています。鉄砲石の側の木に沿ってツリーハウスのような展望台がありましたが展望はあまりよくありません。百度石のある瀧宮神社から波切不動尊へ。島三十三観音に導かれて下ること 10 分、標高 30m の不動尊の下は崖でほとんど波打ち際です。



鉄砲石への標識



漁船が漁に向かう時、必ず不動尊の下で停船して大漁を願ってから出航するそうです。ここから北浦港方面の産院跡に向かいます。石垣坂の狭い人家の小径を迷いながら産院跡へ着きました。立派な石門を通り抜けると 20 坪程の細長い台地に井戸、調理場らしき跡と柱の礎が長く伸びていました。産の忌から出産後 1ヶ月間、産人と子供がここで過ごしたそうです。

産みに行く時は布団、ナベ、カマ、マキなどの生活用品すべて持って行列で(歩く順番も決まっていた)女性たちが向かったそうです。帰るときもしかり。産婦と子供を守る先人の知恵なのでしょう。南に面した風のあたらない陽だまりでした。産院を後にして荒神社で昼食です。ここは”オコジの泉”があり、今はセメントで覆われていますが直径 12m程の井戸があり、昔は島民の水源地であったようです。今はモーターが



設置され、それで汲み上げています。

八幡神社から足を伸ばし資料館を見学。日頃見られない漁の島ならではの面白い物がありました。

伊吹島の交通手段はバイクです。石垣の狭い坂道を行き来するには最適でしょう。



(車は軽自動車を 3 台見ました。)

港にはバイクが 40 台ほど止められていましたがキーがかけているのはほんの数台でした。

滞在 5 時間も最初はどうかと思いましたが、島のことを知ろうと一歩踏み込めばあっという間の 5 時間だったと思います。

平和な島です。

皆さんもお大師まつりや瀬戸芸など機会があったら是非行ってみたい下さい。

